

# 元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

## 東久留米東の崖線を歩く 元気で歩こう会 22. 9. 9

東久留米駅→浄牧院⇒宝泉寺⇒どう坂  
⇒上の原雑木林⇒六小校庭⇒金山緑地  
⇒氷川台緑地⇒東久留米駅  
歩行距離 約6キロ

前日の天気予報は猫の目のように変わりました。観測史上初めてといわれる日本海から北陸へ上陸した台風が、福井・岐阜から南下してきて、しかも大雨を伴って来るということでした。例によって37名の晴れ軍団が、見事に台風を押しやり、猛暑までも吹き飛ばしてくれました。

東口中央公園で自己紹介、コース説明、準備体操というお決まりのオープニングで、写真のようにチビッコ達が、またまた、一緒にストレッチをやってくれて、みんなの視線を集めました。保育園の園児たちの、ほほ笑ましいシーンです。

浄牧院の樹齢400年のカヤノ木を観、宝泉寺の子育て地蔵を観、崖線への登り口「どう坂」を歩き、金山、氷川台緑地の崖線の雑木林を散策し、緑を満喫した一日でした。

(右下の園児の画像は中野宏子さん撮影)



浄牧院境内のカヤノ木は何回も訪れた人も見逃していたようでした。  
市の天然記念物第一号です。

幹周り: 3.5M  
樹高 : 18M



宝泉寺の境内

爆弾落下点の石塔 浄牧院境内  
この地点に、昭和19年11月24日の空襲で爆弾が落下された。  
市内では終戦までに5回空襲を受けたと聞いています。



宝泉寺を出て左に行くと左手に小さな道「どう坂」があります。稲荷神社横の坂道を登ります。



この道は初めて歩くコースです。  
登りきったところに神山道坂公園があります。

子育地蔵尊像 宝泉寺境内  
一子を抱き、二子を裾に纏わせている子育て地蔵。



大小の校庭の芝生もきれいに育ちました。3年半経ちました。右下の画像は19年10月、「元気で歩こう会」で通った時、校長先生が「植えたばかりですよ」と説明していただきました。

氷川台緑地保全地域に入りました。舗装道路の照り返しの暑さが、嘘のような温度差です。  
まさに「冷房の森」とでもいう涼しさです。  
緑と樹木の有難さをしみじみと感じた瞬間でした。

反省会で、「東久留米の崖線って良いね。国分寺の崖線に負けないね…」と。  
住宅地で途切れていますが、[緑の散歩道]を楽しみました。  
18日(土)は隅田川沿いで「水の散歩道」を楽しめます。みなさま、ご一緒に如何ですか！